

住宅改修が必要な理由書

(P. 1)

<基本情報>

利用者	被保険者番号		年齢	歳	生年月日	明治 大正 昭和	年	月	日	性別	☐ 男 ☐ 女					
	被保険者氏名		要介護認定 (該当に○)		要支援	要介護										
				1・2	1・2・3・4・5											
	住 所															
作成者	現地確認日		年		月		日		作成日		年		月		日	
	所属事業所															
	資格	(作成者が介護支援専門員でないとき)														
	氏名															
連絡先																
保険者	確認日	年		月		日		評価欄								
	氏 名															

<総合的状況>

利用者の身体状況	福祉用具の利用状況と 住宅改修後の想定	改 修 前	改 修 後
介護状況	●車いす	☐	☐
	●特殊寝台	☐	☐
	●床ずれ防止用具	☐	☐
	●体位変換器	☐	☐
	●手すり	☐	☐
	●スロープ	☐	☐
	●歩行器	☐	☐
	●歩行補助つえ	☐	☐
	●認知症老人徘徊感知機器	☐	☐
	●移動用リフト	☐	☐
	●腰掛便座	☐	☐
	●特殊尿器	☐	☐
	●入浴補助用具	☐	☐
●簡易浴槽	☐	☐	
住宅改修により、 利用者等は日常生活をどう変えたいか	●その他		
	・ _____	☐	☐
	・ _____	☐	☐
	・ _____	☐	☐

住宅改修が必要な理由書

(P. 2)

<P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善をしようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。>

活動	①改善をしようとしている生活動作	②①の具体的な困難な状況(…なので…で困っている)を記入して下さい	③改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針(…することで…が改善できる)を記入して下さい	④改修項目(改修箇所)
排泄	☐ トイレまでの移動 ☐ トイレ出入口の出入(扉の開閉を含む) ☐ 便器からの立ち座り(移乗を含む) ☐ 衣服の着脱 ☐ 排泄時の姿勢保持 ☐ 後始末 ☐ その他()		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他()	☐ 手すりの設置 () () () () ()
	☐ 浴室までの移動 ☐ 衣服の着脱 ☐ 浴室出入口の出入(扉の開閉を含む) ☐ 浴室内部での移動(立ち座りを含む) ☐ 洗い場での姿勢保持(洗体・洗髪含む) ☐ 浴槽の出入(立ち座りを含む) ☐ 浴槽内部での姿勢保持 ☐ その他()		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他()	☐ 段差の解消 () () () ☐ 引き戸等への扉の取替え () ()
外出	☐ 出入口までの屋内移動 ☐ 上がりかまちの昇降 ☐ 車いす等、装具の着脱 ☐ 履物の着脱 ☐ 出入口の出入(扉の開閉を含む) ☐ 出入口から敷地外までの屋外移動 ☐ その他()		☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他()	☐ 便器の取替え () ()
その他の動作行為			☐ できなかったことをできるようにする ☐ 転倒等の防止、安全の確保 ☐ 動作の容易性の確保 ☐ 利用者の精神的負担や不安の軽減 ☐ 介護者の負担の軽減 ☐ その他()	☐ 滑り防止等のための床材の変更 () () ☐ その他 () ()